

# 令和7年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立仁方小学校  
(仁方中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	+6.2	+11.0	+3.9
令和6年度	+1.3	+3.6	-
令和5年度	+3.8	+0.5	-
令和4年度	+13.4	+8.8	+11.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p><b>国語</b></p> <p>言葉の特徴や使い方</p> <p>本校 73% 全国 66.8% 県 69%</p> <p>読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと 情報の扱い方 我が国の言語文化</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎複数の資料から情報を読み取ったり、文章全体の構成を捉えて要旨を把握したりすることに課題がある。(設問2一)【書くこと】(正答率 60.7%) (設問3二(2))【読むこと】(正答率 46.4%) ◇複数ある資料の違いを見付けたり、それについて理由を付けて説明したりすることに課題がある。【読むこと】</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎本文から重要な語句・キーワードを見付けて線を引き、それらを用いて要約する活動や、本文に出てくる言葉の意味調べをするなど言葉の意味に触れる活動を行うことで、文章全体の構成把握につなげる。 ◇複数ある資料の重要な部分に線を引き、要旨を捉えることで共通点・相違点を見付ける活動を設定する。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎◇全国学力(設問2一)(第5、6学年、2月)目標 65%→結果 68.8% 全国学力(設問3二(2))(第5、6学年 2月)目標 50%→結果 59.6% 標準学力調査(設問6)(全学年、12月)、目標 60%→結果 60.7%</p>
<p><b>算数</b></p> <p>数と計算</p> <p>本校 69% 全国 58% 県 59%</p> <p>データの活用 図形 測定 変化と関係</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎単位分数のいくつ分になるのかを、もとなる数をもとに文章で説明することに課題がある。(設問3(2))【数と計算】(正答率 28.6%) ◇算数・数学用語を正しく認識し、事象について文章で説明することに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎分数のしくみ(単位分数のいくつ分など)や分数の四則計算の解法について確認する際に、モデルに沿った文章による説明の練習をし、発表する経験を積ませる。 ◇算数・数学用語を正しく使うことができるように、何度も意味を確認する。文章のモデルを提示し、根拠を持って説明できるように指導をしていく。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎標準学力調査の数や言葉を用いて説明する問題(第3学年以上) 目標 50%→27.5% ◇全国学力(設問3(2))問題(第5・6学年、2月) 目標 50%→57%</p>
<p><b>理科</b></p> <p>エネルギー 地球 粒子 生命</p> <p>本校 61% 全国 57.1% 県 59%</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎知識を活用したり複数の資料を分析したりして、結果をもとに結論を導いた理由を数値等で具体的に表現することに課題がある。(設問1(2)) (正答率 50.0%) ◇条件設定された実験から得られた結果を使って、考察することに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎単元に入る前に関連する既習事項を振り返り、定着を図る。実験方法や結果をもとにしたり、具体的な数値や必要な条件を取り上げたりして、根拠を明確にした考察や振り返りを書くよう指導していく。 ◇変える条件・変えない条件に着目して実験方法を立案し、仮説を立ててからの実験及び実験結果を根拠に考察させる。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎◇全国学力設問1(2)(第4～6学年、2月)目標 70%→結果 70.5% 結果・資料を分析し説明することに関する市販テストの問題(第3～6学年、12月)目標 70%→結果 82.4%</p>

【来年度に向けて】

言葉の意味や算数用語を正しく理解する活動を仕組み、それらの言葉を用いて文章の内容を理解し、根拠をもって説明できる力を付けていく。